

三鷹産業プラザ施設予約システム利用規約

2022年1月1日一部改定

2020年6月1日改定

株式会社まちづくり三鷹（以下、「当社」という）が管理・運営する三鷹産業プラザ（東京都三鷹市下連雀3-38-4）の貸出会議室（以下、「会議室」という）において、三鷹産業プラザ施設予約システム（以下、「本システム」という）にて、利用申込み手続き等を行う場合は、本規約及び「三鷹産業プラザ貸出会議室に関する利用規約」が適用される。本システムを利用して利用申込み手続き等を行う者は、本規約及び「三鷹産業プラザ貸出会議室に関する利用規約」に同意したものとみなす。

当社が、当社ウェブサイト上に会議室または本システムに関して個別規定や追加規定を掲載する場合、それらは個別に定める周知期間を経て本規約または「三鷹産業プラザ貸出会議室に関する利用規約」の一部を構成するものとし、個別規定又は追加規定が本規約と抵触する場合には、最新の規定が優先されるものとする。

なお、記載の日数はすべて12/29～1/3を除く毎日で計算する。

（システム利用者、利用登録者）

第1条 システム利用者（以下、「利用者」という）とは、会議室を利用するために本システムを利用する者をいう。

2 利用登録者（以下、「登録者」という）とは、本規約同意後、利用者IDを付与され、現在も有効な利用者IDを保持している者をいう。

3 本システムを利用し予約等の利用手続きができる会議室は、三鷹産業プラザの7階会議室とする。

（サービス内容）

第2条 本システムで登録者が利用できるサービスは、次のとおりとする。

- (1) 会議室の空き状況の確認
- (2) 会議室に関する案内事項
- (3) 利用者情報の登録及び変更
- (4) ログイン時に必須なパスワードの登録及び変更
- (5) 会議室の利用に関する新規利用申込み及び予約の追加、取り消し
- (6) 請求書、精算書のダウンロード
- (7) 支払情報の確認
- (8) 行事名の登録、変更、その他予約等の利用手続きに関する連絡事項の登録

2 本システムで利用者が利用できるサービスは、次のとおりとする。

- (1) 会議室の空き状況の確認
- (2) 会議室に関する案内事項

（本システムを利用する際の準備及び動作環境）

第3条 利用者及び登録者は、自己の責任と負担において、本システムの利用に必要な通信機器、ソフトウェア、電話利用規約及びインターネット接続契約を準備するものとする。また、本システム利用に伴う一切の通信料、接続料等は利用者及び登録者の負担で行う。

2 本システムは、文字（日本語表示）やメール等の諸設定が適切に設定されていることを前提に本システムを利用することとし、この条件にあてはまらない利用による動作結果やそれに伴う諸影響に関して、当社は一切責任を負わないものとする。また、上記条件が満たされている場合においても、利用者及び登録者の事情（OS、ブラウザ及びその他ソフトウェア、LAN環境等）によって、本システムによるサービスが正しく作動しない場合も、それぞれもたらす諸影響に関して、当社は一切の責任を負わないものとする。

（利用者ID等の管理）

第4条 登録者は、本システムにおける利用者ID及びパスワードの管理責任を負うものとする。

2 登録者は、利用者IDを第三者に利用させることや、貸与、譲渡、偽名登録、売買、質入等はしてはならないものとする。

3 登録者の利用者IDの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用による損害の責任等は登録者が負うものとし、当社は一切の責任を負わないものとする。

4 当社は利用者ID及びパスワードの確認により、登録者本人としての利用として認める。

5 登録者は利用者IDの失念があった場合または漏洩、公開若しくは第三者に使用されていることが判明した場合、直ちに当社にその旨を連絡すると共に、当社からの要請があった場合は、これに沿って処置するものとする。

6 登録者が本規約に反した行為または虚偽の通知、その他の不正により当社に損害を与えた場合、当社は利用者IDを無効とすることができる。

（データの保管期限）

第5条 登録者が会議室を最後に利用した日から10年間経過した場合、利用者ID及び予約履歴等を原則削除するものとする。

(システム利用上の禁止事項)

第6条 利用者及び登録者は本システムの利用にあたって、次の事項を行ってはならない。

- (1) 当社の承諾なく、本システム若しくは本システムに関連して、営利を目的とする行為
- (2) 利用者 ID または本システム利用時に必要なインターネット用パスワードを不正に利用する行為
- (3) コンピュータウィルス等の有害なプログラムを、サービスを通じてまたは本サービスに関連して、使用または提供する行為
- (4) 法令に違反する行為または違反するおそれのある行為
- (5) その他、当社が不適切と判断した行為

(本システム利用登録の停止)

第7条 登録者が次の事項に該当する場合、当社は利用登録を停止することができる。

- (1) 登録者が虚偽または故意に誤った利用登録をしたことが判明したとき
- (2) 登録者が本規約に違反したとき
- (3) 一個人（一団体）が重複して利用登録していると当社が判断したとき
- (4) 利用当日に登録者以外の個人または団体が会議室を利用していると当社がみなしたとき
- (5) 当社が登録者として適当ではないと判断したとき
- (6) 会議室利用上の注意事項を守らない利用があったとき
- (7) 登録者が「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」に規定されている暴力団員と判明したとき

(サービスの中断または停止)

第8条 当社は、次のいずれかに該当する場合、自らの判断により本システムの一部若しくは全部を中断または停止することができる。

- (1) 天災、事変、その他非常事態が発生または発生するおそれのあるとき
- (2) 本システムに関連して、会議室の保守点検などを行うとき
- (3) 異常、故障、障害などにより本システムの提供ができない事由が発生したとき

(免責事項)

第9条 当社は、本システムを利用したことにより利用者、登録者及び第三者が被った損害については、一切の責任を負わないものとする。また、本システムの提供の遅延、中断または停止により発生した利用者、登録者及び第三者が被った被害についても、一切の責任を負わないものとする。

(サービスの変更)

第10条 当社は、本システムによるサービスの運営上そのシステムや内容の変更が必要であるときは、利用者及び登録者などに事前に通知することなく必要な変更を行うことができるものとする。

(規約の変更)

第11条 当社は、必要に応じて利用者及び登録者に対し事前に通知することなく、この利用規約を変更できる。利用規約変更後、所定の周知期間を経た後に本システムを利用した場合は、変更後の利用規約に同意したものとみなす。

(その他)

第12条 その他必要な事項については、別に定めるものとする。